



一般社団法人  
トラック・マネジメント協会  
Truck Management Association

# トラマネNEWS

トラック・マネジメント協会がお届けする、運送事業者さまのためのお役立ち  
マガジン

2018年  
4月号  
VOL.001

## 今月号の目次

- ・前会議(2018.3.20)を振り返って
- ・今月のMVP
- ・理事長和田の一问一答
- ・次回日程・場所・テーマ

## 前会議を振り返って

今回は、ドライバーの健康リスクの評価結果を会員さんに発表してもらいました。共通して多かったリスク要因は「高血圧」。上が150以上のドライバーもちらほら。降圧剤を服用していないドライバーもいて、再度医師の診断を受けさせることを確認しました。通院しているドライバーについても、領収書や薬情報などの書類による確認も必要ですね。「高血圧」は脳、心臓疾患を引き起こす大きな要因。

せっかく仕事も覚えて戦力になっている中堅、ベテランドライバーを「病」によって退職されてしまっは、本人は当然、運送会社としても大きな痛手。「病」による離脱を予防するためにも、ドライバーの血圧管理は運送会社の優先対策です。会員さんの中では、血圧計による測定をすでに実施しているところもありました。「腕」で測る形式の方が手首よりも正確のようです。

脳疾患リスクは、1に年齢(中高齢)、2に遺伝(家族の病歴)、3で高血圧です。1は誰も抵抗できません。2は運命です。やはり3の高血圧なら生活習慣を改善すること(自力)が可能です。

運送会社としては、家族の病歴を確認して、「脳疾患の病歴あり」のドライバーが高血圧であれば、重点指導監督することが大切になります。助成金を活用して、脳MRI、MRAの検査を受けさせるのがベストですね。ちなみに、有限会社ヤマコンの山田社長さんにご自身が検査を受け、当日、画像も会員さんに公開されていました。残念ながら、いや失礼しました、幸いにも何も異常が見つからなかった、とのこと。社長や管理者から率先して検査する姿勢は、ドライバーに対して説得力が増すのでよいと思います。

今回は、久々のトラマネ監査。新入会員のタカラ梱包輸送さんです。気づき、発見のある実りある監査にしたいですね。コンプライアンスでは定評のある会員さんですので、どんな取り組みをしているのか興味津々。会員さん同士で触発されることを期待しております。



## 理事長和田の一问一答

問：重大事故を起こして国土交通省の監査を受ける場合、社長が立ち会った方がいいですか？

答：YESです。監査は抜き打ちで実施されますので、社長不在のケースもあるでしょう。その場合でも間に合うなら帰社して少しでも監査官の対応をすべきです。中小運送会社はなおさらです。監査官も重大事故を起こした運送会社のTOPである社長さんが、どのような考えで日頃の安全管理に関与していたかは、今後の再発防止を徹底できる運送会社かを見極める上で関心が高いです。社長自らが適切に対応できるかどうかは監査官の心証を左右することもあります。



## 今月のMVP

丸う運輸株式会社 伊藤彰英さま

今月のMVPはなんと会員ではなく、スペシャルゲストの丸う運輸株式会社の常務取締役 伊藤彰英さまです。自社の健康管理で「産業医」を有効に活用されていた点が秀逸でした。

従業員50名以上の職場には産業医の選任が義務付けられています。ところが肝心の産業医は職場巡回もせず形骸化しているケースが多々見られます。

そんな中、丸う運輸さまでは産業医のアドバイスを適宜受けられる体制を整えています。ドライバーの高齢化がしばらく続く中で、産業医の意見をタイムリーに受けることができることは危機管理上も大変重要だと思います。

## 一般社団法人トラック・マネジメント協会

「運送業を営んでいるよかった」会員全員が、こう心で思えるようになること。これがわたしたちの使命です。

TEL: 052-253-8797  
MAIL: info@toramane.or.jp

URL <http://toramane.or.jp/>  
または「トラマネ」で検索



## 次回トラマネ会議 2018年4月16日(月)

場 所：タカラ梱包輸送さま本営業所  
テーマ：トラマネ監査

※時間に余裕があれば近隣の会員企業さまにもトラマネ監査を実施予定！？監査の基本は「抜き打ち」です。油断しないように！

## トラマネ会議は無料見学も受け付けております。

トラック・マネジメント協会の活動のひとつ、トラマネ会議は、ご入会をご検討中の方に向けて見学も随時受け付けております。実際の雰囲気を感じていただいたり、会員さんへの質疑応答も可能です。

見学お申込み、その他質問などございましたら、お電話(052-253-8797)もしくはメール([info@toramane.or.jp](mailto:info@toramane.or.jp))にて、お気軽にご相談くださいませ。

